

## 沿革

- 昭和 35年 中学校校舎の1教室を借り受け、西紀町立草山幼稚園発足。  
36年 岸本計夫園長逝去、山本彰園長着任。  
37年 新校舎竣工、祝賀会 6月1日移転する。  
46年 西紀町立西紀幼稚園と改称。2年保育実施のため、教室改装増室。  
スクールバス購入、園児送迎に当てる。  
50年 運動場完成。  
53年 園舎塗装。  
63年 新園舎竣工。
- 平成 元年 ギリシャより園訪問を受ける。  
4年～5年 外壁塗装、雨漏り補修。  
6年 西部幼稚園研究会で公開保育実施。  
7年 園庭、防球ネット設置。  
9年 西紀みなみ幼稚園創立につき、本園を西紀町立西紀きた幼稚園と改称。  
10年 職員室増築工事。  
11年 篠山市政発足により、篠山市立西紀きた幼稚園と改称。  
13年 交通安全県民大会で表彰を受ける。  
県警ホットライン通報テスト。テラス新設工事（西園庭側渡り廊下）。  
16年 遊戯室屋根修理。  
17年 西紀みなみ幼稚園の2年保育化に伴い、該当校区の園児はみなみ幼稚園に移籍し、きた校区在住の園児のみ（14名）で2年保育を開始する。  
18年 3月末で幼稚園バスを廃止、運転員・添乗員は退職となり、4月1日より民間委託会社（KKホープ社）に新たにそのまま2名共雇用され、再びバス運行と勤務を開始する。  
園庭に滑り台設置、屋根修理。  
19年 園舎屋根改修工事。  
20年 西紀北地区総合防災訓練参加。  
20年 園庭藤棚修理、園外周フェンス修理、廊下デッキ改修。遊戯室窓枠取付、トイレ便器（一部洋式に）改修。遊戯室蛍光灯の増設  
市内幼稚園表現教育研究部公開保育実施。  
21年 年長組保育室南側壁一部改修。  
西紀北地区老人クラブとの交流「キンモクセイ植樹（2本）」。  
22年 倉庫窓修理。  
23年 保育室壁改修。  
24年 幼稚園看板付け替え。  
25年 幼稚園歌制作。  
26年 篠山市幼稚園教育会研究発表会。  
27年 複式学級編成。  
28年 保育室、職員室の網戸取り付け、園庭裏門塗装。  
通園バスが電気自動車になる。  
29年 人権の花運動実施。
- 令和 元年 丹波篠山市政発足により、丹波篠山市立西紀きた幼稚園と改称。  
保育室・遊戯室にエアコン設置。  
2年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業（3月～）。  
新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令による臨時休業。  
（～5月。始業式・入園式は実施。6月1日より再開。）  
夏季休業日短縮 8月8日～8月23日。